

新入生 121 名を迎え 新年度がスタート



4月9日(火)、第45回入学式が挙行され、121名の新入生が入学しました。今年度はまるで申し合わせていたかのように、この日に合わせて大門中学校校庭の桜が満開となり、初々しい1年生が入学して、3学年そろって生徒347名、教職員34名の大門中丸がいよいよ出航しました。新入生誓いの言葉の中で述べられた「みんなで協力し合って楽しいことも苦しいことも共に共有して乗り越えていきたい」という文言通り、今年度、大門中学校は一層ところを一つにして前進していきたいと考えております。保護者の皆様、地域の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

校長 高山 典也



体育大会に向けて～練習始まる～

4月27日(土)8時半開会予定の大門中学校体育大会開催に向けて、赤団・青団・黄団団長が決まり、結団式がありました。早朝より声出しや応援合戦の練習など、大門魂のこもった取組が始まりました。団長の挨拶では、「生徒や先生方・地域・保護者の皆さんに最大の敬意を払って頑張りたい。」という言葉に感動しました。また、先生方から各団への檄を話された中で、「優勝の優という字はどう書きますか。憂えている人を助け合え、寄り添えるチームワークを育ててください。」という言葉に愛を感じました。また、行進練習中、リーダーが全力で団を引っ張る中で、行進している3年生の女子が自ら大きな声を出しながらリーダーを支えようとする姿に感動しました。生徒の一生懸命な姿を、ぜひご期待ください。

